

やけののそよ風



思い出に残る運動会

10月9日（日）の運動会では、多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。雨が心配でしたが、子どもたちの願いが空に届き、最後まで雨が降ることなく、無事すべての演技・競技を終えることができました。多くの方からいただいた温かいご声援や拍手のおかげで、子どもたちは練習の成果を発揮し、素晴らしい演技・競技を見せていただきました。最後まで走りきる姿、手先足先まで集中し音楽に合わせて踊る姿、力いっぱい体を動かす姿、勝っても負けても笑顔を絶やさず一喜一憂する姿など、どの場面もすがすがしさを感じました。



【1・2年生】

1年生にとっては、小学校初めての運動会でした。「玉入れ」「大玉転がし」では、元気いっぱい楽しく競技していました。競技の間や入退場の時のダンスも、笑顔で体を動かし、1つ1つの動きがとてもかわいらしかったです。「かけっこ」では、最後まで一生懸命走る姿が印象的でした。

【3・4年生】

3・4年生の「個人走」では、最後まであきらめず、全力で走り切る姿がすばらしかったです。3年生のダンス「shake shake shake ～心をゆらせ～」は、かっこいい音楽にのせて、元気いっぱいリズムにのって踊る姿がバッチリ決まっていました。4年生の「台風の目」は、力いっぱい競技していたので、とても迫力がありました。最後まで勝敗がわからず、見ていてハラハラドキドキしました。3年生も4年生も、子どもたちの気持ちが1つになっているのが伝わり、4月からひと回りもふた回りも成長していると感じました。

【5・6年生】

5・6年生の「リレー」は、高学年らしい見事な走りっぷりで、迫力がありました。5年生の「鳴らせ鳴子！ゆらせハッピ！」の演技は、動きが息ぴったりで、とても力強く、さすがだなと思いました。腕や足がしっかり上がったり、伸びたりしていて、見事な演技でした。6年生の「フラッグ『切磋琢磨』」は、本当にすばらしい演技でした。フラッグのひとつりひとつりに集中し、音楽に合わせて力いっぱい演じる姿に感動しました。「最高の演技を見せたい」という、最後の運動会にかける子どもたちの思いを1つ1つの演技に感じることができました。6年生にとっては、小学校生活の最後に最高の運動会になったことだと思います。

前回の「校長室だより」でも書きましたが、運動会は、同じ目標に向かって仲間、学級、学年で協力することの大切さを学ぶことができる行事です。多くの方からいただいた温かいご声援や拍手は、子どもたちにとって忘れることのできない大切な思い出になることでしょう。

今年度は、例年と違った形での開催となりましたが、保護者の皆様方には、来場人数の制限、観覧者用リボンの着用、検温などの感染症対策にご協力をいただき、感謝しています。おかげさまで運動会をスムーズに進行することができました。なお、例年子どもたちの活躍を楽しみにしていただいている地域ご来賓の皆様方に来場をご遠慮いただくこととなり、心苦しい限りです。来年度こそは運動場で子どもたちに声援を送っていただけるようになることを願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様、PTA実行委員の皆様には、早朝から準備や受付、後片付け等においても大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

【思い出に残る運動会】10月9日（日）

開会式



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

